

中央図書館では、学校図書館と連携・協力し、子どもたちの読書活動を推進しています。

図書の時間だけでなく中休みや昼休み開館時にも子どもたちが興味を持てるよう、学校司書たちは特集コーナーを設置しています。季節や行事に関すること、学習内容に関すること、さらに興味関心が深まりそうなこと等々。特集をきっかけに子どもたちが「この本おもしろかった」と話してくれるのも学校司書の励みになります。司書教諭や担当の先生からの依頼で、市立図書館から調べ学習等団体貸出で借り受けた本や学校図書館の本を授業で使えるよう準備して提供したり、調べ学習のお手伝いもしています。

おじゃまします！ 学校図書館拝見！！



特集秋のおすすめ
(菅原小)



「ハロウィン」
(氷室小)



えほんの帯
(さだ西小)



「新聞記事コーナー」
(交北小)

この本、読んでみて！

学校司書連絡会では、毎月「おすすめ本」を紹介し、情報交換を行っています。次の本は学校司書おすすめ本の一部です。

「せかいでさいしょにズボンを
はいた女の子」
キース・ネグレー/作 石井睦美/訳
光村教育図書

約150年前女性はズボンをはいてはいけないという常識に疑問を投げかけ、非難されても抵抗した人がいた。女性初の軍医として活躍しフェミニストとして知られたメアリー・Eウォーカーをモデルにした絵本。



「くじらがしんだら」
江口絵理/文 藤原義弘/監修
かわさきしゅんいち/絵
童心社

クジラのいのちは終わってもそのからだを食べる生き物たちが別のいのちをつないでいく。深海という厳しい世界に生きる生物たちのいつきの大宴会を描いた物語絵本。



「たんぽぽはひとがすき」
埴沙萌/写真 嶋田泰子/文
ポプラ社

なぜたんぽぽは畑や道路などひとのすぐそばで咲くのだろうか。たんぽぽたちのありふれていながらも、美しく力強い一生懸命な生きざまに迫る写真絵本。



ひらかたブックダイアリーを全中学校生徒に配付！



全中学生にひらかたブックダイアリーおよびブックリスト「中学生・高校生のみなさんへ おすすめの本 2025」を配付しました。

ひらかたブックダイアリーは、市立図書館で借りた本の貸出日・書名・著者名・出版社などを印字することができる通帳型の読書手帳です。10月からは分室にも記帳機を設置しました。

調べ学習コンクールの作品を展示しました！

主催：枚方市立中央図書館

本
で解決してみよう！

日ごろから疑問に思うこと

第14回 中学生の調べ学習コンクール 作品展示

期 間 11月8日(土)～12月4日(木)

場 所 中央図書館 美杉会グループエントランスホール

開館時間 月～木 9時30分～19時
土・日・祝 9時30分～17時
金曜日、及び11月23日(日)、25日(火)は休館

問い合わせ 枚方市立中央図書館 子ども・学校図書館支援係
電話 050-7105-8103 FAX 072-851-0962

ホームページはこちら

第14回 中学生の調べ学習コンクールの作品を展示しました。

「日頃疑問に思ったこと、興味があることなどについて、学校図書館や市立図書館の本を使って調べてわかったことを発表する」調べ学習コンクール。今年で14回目となりました。8校の中学校から166点の作品応募があり展示しました。それぞれのテーマをたて、テーマに沿って資料を使って疑問を解決したり、興味を広げたりしていく。どの作品も興味深く、調べる楽しさ、まとめるための創意工夫が伝わる作品ばかりでした。その中から審査基準に照らし、金賞1点、銀賞2点、優秀賞7点を選出、表彰しました。



(中学生の調べ学習コンクール作品展示風景)